

複数の歴史的事象を総合して、時代の特色を考察し、
表現できる力を高める指導の工夫
—小中のつながりを意識した学習活動の設定を通して—

特別研修員 社会科班 落合清貴(中学校教諭)

【生徒の実態】

- ・時代の特色を捉える力が育っていない。
- ・歴史的事象を総合し、広い視野から考察する力が育っていない。
- ・自分の言葉でまとめる力が不十分。

【はばたく群馬の指導プラン】

時代や文化の特色を考え、
歴史の大きな流れを理解する。

授業実践 単元 武士の台頭と鎌倉幕府
学習課題 「元寇後に鎌倉幕府が衰え、滅亡に向かった原因を新聞記事にまとめよう。」

ステップ1 予想をもとに、小学校での学びをおさえる

1. 元寇後に鎌倉幕府が衰え、滅亡に向かった原因について、自分の予想を書こう。

予想
御家人にご恩がらせなかつた。(領地)(外国との戦い)

☆小学校では元寇後に御恩と奉公の
関係が崩れたことを学習!

ステップ2 複数の歴史的事象から、鎌倉幕府が滅亡に向かう原因を考える

小学校で学んだ元寇以外にも、原因はあるのかな。調べてみよう!

① 個人で調べたことを
書いたワークシート

② 考えたことをグループで共有

2. 元寇以外に鎌倉幕府が衰え、滅亡に向かった原因を調べよう。

1281年 ☆メモ(自由に使ってOK) (武士)

交通が活発 海辺に港が栄える。
↓
武士が成長。(経済力で豊かになった)

御家人
領地の分割相続により生活が苦しくなっていた。

幕府
借金を帳消しにする徳政令を出して救おうとする。
↓
実権を握る 北条氏が一族の勢力拡大を求めた。
↓
幕府への反感が強まった。

荘園領主や幕府に徳政令をうばう→悪党



- ・幕府に従わない悪党が現れ、幕府は苦しんだらしいよ。
- ・幕府を支える御家人は、分割相続が続き、生活が苦しくなったようだね。
- ・徳政令は出たけど、幕府に対する反感が高まったみたいだね。

元寇以外にも、様々な原因があったんだね!

③ グループでまとめた意見を全体で分類・内容確認



☆中学校では、より広い視野から鎌倉幕府が滅亡に向かう原因を考察!

ステップ3 時代の特色を考察し、表現する

「御恩の領地を早く下さい」
「言うこと聞かない暴れる武士たち」
「生活が苦しい!! 分割相続」
「徳政令意味なし...なぜ、反感が?」
(小見出しの例)

☆新聞形式でわかりやすく伝える
ことを意識をして記述!

○成果と●課題

- 小中のつながりを意識した指導をすることで、生徒に身に付けさせたい力が明確になり、効果的に授業を展開することができた。
- 新聞形式でのまとめは、時代の特色を自分の言葉で表現する力を高めるために有効であった。
- 表現力を段階的に高める手段を考え、指導により系統性を持たせていく必要がある。